	品質異常改善通知				不具合整	不具合整理No. 46F-02-009	
				7 生	担当課	生産一課1	
					担当者		
Ì		下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりま			発行日	2015年02月0	
٠	再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに						
i	묘		発生原因 生産課:		迄 近藤		
不	品 質 指定回答日 :	2015年02月20日	流出原因 生産課:		左 (15, 2,05	9 (15,	
不具合内	保		流出原因 品質技術課	2010 1 0277201	迄 広司		
内				写真・図			
容	타 <u>마 13 12 / 13 / 13 / 13 / 13 / 13 / 13 / 13 /</u>	D9540113-1~116\$2					
	対象数量 374,000		•	-		A A	
	不具合内容及び確認内容						
	1-7-5 2						
	打痕 サンプルNO. 114. 31	こ1ピン発生			7, 4, 4, 4, 1		
	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	こにノ光工					
			•			The removal and the section is	
		発生原因			発生対策	THE RESIDENCE OF THE PROPERTY	
	生産課			(誰が、いつまでに何を、どうする			
ľ	(現場現物現実の確認・加工状況・)	川工腹壁・変化点の確認)		1かラーの掃除さ	七小小生	产取图设	
ŀ							
	(ナゼ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掴む)			1回以上行公事生徹底移。			
ľ				1 ' '	4		
- 1	バラーのロ-う	が活れでした。		外観確認の日			
				1 外観不良を発見	えでまるようにて	13.	
		↓		7114001 1112 1111		•	
	+= +=	在其多多《零份都商、行	との事やっていて				
	117- to 1=	79	なかった				
		1		*			
		11 - 11 S	ジョータマ				
	サンカルで発	えではれば よからなか	FUNC ->0	対策実施日: 年 月	n -34 =92	7th 841 An	
		かった。		対策実施ロットNo.	日 承 認	確認担	
- -	────────────────────────────────────	B		水平展開の有・無			
起ધ	金型番号: L7095			(有の場合、対象製品名又は図番	10/2/10	10	
窗上		流出原因		,	/ XM	(私産) 「	
					///01-17-17-1		
部署	生産課			(誰が、いつまでに何を、どうする)			
署	生産課 現場現物現実の確認・履歴・変化点	の確認)					
署記		(の確認)		発生対象	きをもって		
署 記入				発生対象	きをもって	します。	
記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点			発生対象		LIJ.	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点			発生対象	さままる	します。	
署 記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点			発生対象 流	きまきること 対策と 日本駅	確認担	
書	現場現物現実の確認・履歴・変化点			発生対 ラ 対策実施日: 年 月 対策実施ロットNo.	さままる	確認担	
署 記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点			発生対象 流	きをもって こよ対策と 日 承 認 15.2.16	確 認 担	
署記入 (************************************	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して			対策実施日: 年 月 対策実施ロットNo. 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番さ	をもって は対策と 日 承 認 152/16	確認担	
書記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 品質技術課	真の流出原因を掴む) ↓ ↓		対策実施日: 年 月 対策実施ロットNo. 水平展開の有・無	をもって は対策と 日 承 認 152/16	確 認 担	
書記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 品質技術課 現場現物現実の確認・履歴・変化点	真の流出原因を掴む) ↓ ↓ の確認)		対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((誰が、いつまでに何を、どうする)	きをもって さま対策と 日 承 記 152,16	確認 担	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 品質技術課 現場現物現実の確認・履歴・変化点	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 v ⁰ / のみれながた		対策実施日: 年 月 対策実施リトドル 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((誰が、いつまでに何を、どうする)	をもって こよ対策と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確認 担 (15.2,16) 小	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 品質技術課 現場現物現実の確認・履歴・変化点	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 v ⁰ / のみれながた	Rango.	対策実施日: 年 月 対策実施リトドル 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((誰が、いつまでに何を、どうする)	をもって こよ対策と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確認 担 (15.2,16) 小	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 品質技術課 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 ピックのおい発性・ 真の流出原因を掴む) 前 口間 ロットグ・果物 料着 で低か	量でなるいた。	対策実施日: 年 月 対策実施リトドル 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((誰が、いつまでに何を、どうする)	をもって こよ対策と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確認 担	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 品質技術課 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 ピックのおい発性・ 真の流出原因を掴む) 前 口間 ロットグ・果物 料着 で低か	星で作えいた。 関土はなったも	対策実施日: 年 月 対策実施ロットNo. 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を (能が、いつまでに何を、どうする)	をもって さ生対策と ・ 本 と と と と と と と と か また と か また か また か また で か で か まれ か で か で か で か で か で か で か で か で か で か	確認 担 (15.2,10) 小 和意 小 1人では3様にす。	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して ・	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 と ^B ン のみの発性・ 真の流出原因を掴む) 前 以 1 ひットが、果附 件着で候れ また、 切 切り上が、果 り に 時	虽诉以允. 関柱掛切记赤庇。	対策実施日: 年 月 対策実施リトドル 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((誰が、いつまでに何を、どうする)	をもって さま対策と 日本 記 152,16 158取り出る 158取り出る 100では視 20日 本語	確認 担 (15.2,11)	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して ・	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 と ^B ン のみの発性・ 真の流出原因を掴む) 前 以 1 ひットが、果附 件着で候れ また、 切 切り上が、果 り に 時	强心伤风心抢。 関右掛心(守庇。	対策実施日: 年 月 対策実施ロ: 年 月 対策実施ロットNa 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を (能が、いつまでに何を、どうする) 外展時、「点・火・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ませって さ生対策と 日本 課題 15.2.16 15.2.16 15.2.20 15.2.20 15.2.20	確認担かる。	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して ・	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 ピックのおい発性・ 真の流出原因を掴む) 前 口間 ロットグ・果物 料着 で低か	虽冰水及心龙。 関左掛中21年市。	対策実施日: 年 月 対策実施ロナトMA 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((誰が、いつまでに何を、どうする) 外展時、「たい 全体を見わずる) 対策実施日: 2019年 2月 対策実施ロナトMA	ませって さ生対策と 日本 課題 15.2.16 15.2.16 15.2.20 15.2.20 15.2.20	確 認 担 15.2.16 小 15.2.16 小 15.2.16 小 15.2.2 15.2.16 15.2.2 15.2 15.2 15.2 15.2 15.2 15.2 15.	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して ・	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) が1607のみの発性、 真の流出原因を掴む) 前以回りから、果附外着で候れるかで、現のが出るがある。 すいりが付着のだりいた時 すべりです。最初にあったがいた。	Bio诉《八九· 関右掛心注示。	対策実施日: 年 月 対策実施ロットNa 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を (能が、いつまでに何を、どうする) 外展時、「たいなうなう」 対策実施ロ・との様と 対策実施ロットNa 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を	をもって さまする。 は大対策と 日本 記 では、対策と 15.2.16 で変化の主視 20日 15.2.20 15.2.20	確認担 15.2,16 17.10寸3様です。 確認担 普哉 孫乃 15.2.2 15.2.	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 開場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 ピックのみの発性・ 真の流出原因を掴む) 前 以回 ロットで、果附み着で様々 孝 ハ 切野 付着のモック に 特 「は、」ピッ見 蓉 してしまった。 「金型 ロ材料 ロロ	関柱掛心持市。	対策実施日: 年 月 対策実施ロナト版 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を ((能が、いつまでに何を、どうする) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をもって は大対策と 日本 記 15.2.16 15.2.16 15.2.20 15.2.20 15.2.20	確認 担 (15.2,16) 小 (15.2,16)	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して が一の、	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 ピックのみの発性・ 真の流出原因を掴む) 前 以回 ロットで、果附み着で様々 孝 ハ 切野 付着のモック に 特 「は、」ピッ見 蓉 してしまった。 「金型 ロ材料 ロロ	関生掛立ではまた。 <u>◆査工程</u> □設備 確 認	対策実施ロトNo. 対策実施ロトNo. (有の場合、対象製品名又は図番を () () () () () () () ()	をもって は大対策と 日 東 認 15 2, 16 東 記 15 2, 16 東 記 15 2, 20 15 2, 20 16 2	確認 担 15.2,111 15.2,111 15.2,2115.2.2 15.2.2 15.2. 東京 □ その他 確認 担	
署記入	現場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して 開場現物現実の確認・履歴・変化点 ナゼ発生したのかを3回繰り返して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	真の流出原因を掴む) ↓ の確認) い 1 ピックのおい発性・ 真の流出原因を掴む) 前 2 ロットで、果附付着で保い ・ ス・フ・アッケイ者のモック・で特 ・ ス・フ・アッケイ者のモック・で特 ・ ス・フ・アッケイ者のモック・で特 ・ ス・フ・アットで、東 ・ ス・フ・アットで、東 ・ ス・アットである。 ・ ロ金型 ロオ料 ロボ ・ ス・ア・アットである。 ・ ロ金型 ロオ料 ロボ ・ ス・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	関生掛立ではまた。 <u>◆査工程</u> □設備 確 認	対策実施日: 年 月 対策実施日: 年 月 対策実施ロットNa 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を (能が、いつまでに何を、どうする) が無実施日: 20 F 対策実施ロットNa 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を 対策実施ロットNa (有の場合、対象製品名又は図番を (有の場合、対象製品名の評価	をもって は大対策と 日 東 認 15 2, 16 東 記 15 2, 16 東 記 15 2, 20 15 2, 20 16 2	確認 担 15.2,111 15.2,111 15.2.2 15.2 15	